



ハス

●ハス

特長: 水の中からまっすぐ伸びて、大きな葉を広げます。葉の表面は水をはじき、水がコロコロと転がります。

観察するには: ハス池でみられます。夏には白い花を咲かせます。

●オオシオカラトンボ

特長: 普通にみられるトンボでオスは鮮やかなブルーの体をもっています。

観察するには: ハス池で見られます。とてもすばしいので、静かに近づいていくのがコツです。

ヒグラシ



●アブラゼミ



●ニイニゼミ



●ヒグラシ



6月 | 7月 | 8月 | 9月

●アブラゼミ

特長: 黒い体に茶色い翅(はね)をもっています。ジフジフジフとうるさく鳴きます。

観察するには: 午後によく鳴きます。近づくと鳴きやみますが、じっとしているとまた鳴きだします。

●ニイニゼミ



●オオシオカラトンボ



●ヒグラシ

特長: 透明な翅(はね)をもつ小さなセミです。カナカナカナカナともの悲しい声で鳴きます。**観察するには:** 朝と夕方だけ鳴きます。つす暗くなると、昼でも鳴くことがあります。

●カナブン



●ニイニゼミ

特長: ずんぐり体形の小さなセミです。チー——と連続して鳴きます。

観察するには: 林の中のサクラやマツに好んでとまります。

●ルリタテハ

特長: 翅(はね)の裏は木目(もくめ)のようですが、表に鮮やかな青の帯があります。

観察するには: よく地面や木の葉の上にとまっています。樹液(じゅえき)も大好きです。

ミヤマクワガタ



●カナブンとアオカナブン

特長: カナブンは茶色、アオカナブンは青緑色で、メタリックに輝く体をもっています。

観察するには: 樹液(じゅえき)を出す木に、群(むら)がっているところがみられます。

コナラの樹液に集まる虫



ルリタテハ



●ミヤマクワガタ

特長: オスの頭はゴツゴツしたいかつい形で、大きなアゴをもっています。

観察するには: 暗い時間に樹液(じゅえき)を吸いにきます。大きなオスを見つけるのは難しいです。

アオカナブン



●コナラ

特長: 切っても切り株から再生(さいせい)できる木です。幹から出る樹液(じゅえき)に虫たちが集まります。

観察するには: 樹液を出す大きな木は、山麓(さんろく)バイパス側やモミジの道で見られます。

※ハチ、ムカデの危険ないきものに気をつけましょう
※いきものはつかまえた場所に逃がしてあげましょう

服そうと持ちもの

- ぼうし
- うんどうぐつ・・・水中でもはきましょう
- のみもの
- ハンカチ, タオル
- タッパ・・・いきものを入れて観察できます
- 捕虫網(ほちゅうもう)・・・陸上で使えます
- 夕モあみ・・・水中で使えます



ひよどりごえ森林公園ガイドマップ

◎お問合せ

財団法人 神戸市公園緑化協会 公園部 公園緑地課
〒664-0163 神戸市須磨区緑台
電話 078-795-5656
URL <http://www.kobe-park.or.jp/kyokai/>
(みなさんからの声をおまちしています)